

テスト設計コンテスト'13

アピールシート

※ 全体でA4縦1ページに収まるように記述してください。

地域名

東京

チームID

1320001

チーム名

てるぼう

チーム紹介

チーム名の由来は私が飼っていた金魚(高頭浜錦)の名前から付けました。名前の通りテスト設計で悩んでいる人の気持ちが明るくなればいいですね。

メンバーは私こと小田部一人のチーム?です。普段は会社の品質保証部でテスト関連の業務を担当しています。今回は自分の実力を客観的に測りたかったのと、テスト設計を全て一人でやったことが無かったので、コンテストはいい機会だと考え参加しました。

コンセプト

- ・ユーザ、開発、テストの観点を取入れてテスト設計を行う
- ・自分の持っている引き出しにテスト対象を合わせるのではなく、テスト対象に合わせて自分の引き出しから合うものを出していく

工夫点

■ユーザ像の抽出

外部の類似製品情報でドメイン知識不足を補い、様々なユーザ像を抽出した。

■リスク分析

リスクを同値図で整理し、そこからマインドマップで発散させることで、メインブランチの設定を容易にし、かつ分析漏れを軽減した。

■外部割込みのテスト観点抽出

原因結果グラフ風に外部割込み(ポット操作)を記述し、アイコンの形状や位置に意味を持たせることで、下記のテスト観点抽出を容易にした

- ・状態遷移トリガ同士の論理性に関する観点
- ・時系列に沿った操作順序に関する観点
- ・正常系以外の「間、対称、類推、外側」を考慮した異常系の観点

■探索的状态遷移テスト

組み合わせの技法と状態遷移の技法を併用することで、下記を確認可能なテストケースを設計した。

- ・無則の操作を組合せた探索的なテスト
- ・状態遷移パスを網羅するテスト
- ・繰り返しテスト

■仕様からテストケースへのトレーサビリティ確保

十字型マトリクスを用いて、仕様からテストケースまでの作成過程に対してトレーサビリティを確保し、網羅性の確認を容易にした。